

まるっと! 楽しい! **丸森町**



edited by
S-style

宮城県の最南端に位置する丸森町。このまちには、雄大な自然に、風情あふれる蔵屋敷のある街並みと、一日では足りないほどのお楽しみが盛りだくさん。今週末は、家族でゆったり?それともアクティブに?一味違う休日を過ごしに丸森町へ出かけてみましょう。

丸森に来たなら…
見逃せない!
この景色

自然豊かな丸森町は、ぶらぶら歩くだけでも思わずシャッターを切りたくなる眺めと出会うことができる。自然が織りなす景色に感動、かわいい猫の石碑にキュン! どちらも素敵なお休日が過ごせそう。



日本の棚田百選
「大張沢尻棚田」
空を映す春、青く茂る夏、黄金色が揺れる秋、どれもカメラを構えずにはいられない絶景だ。



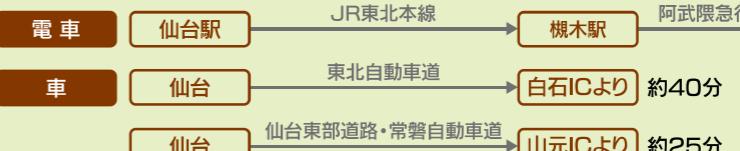
**ふるさと納税で
丸森訪問疑似体験**

返礼品一例

くわしくはコチラ▶ 
●さとふる
●ふるさとチョイス
●楽天ふるさと納税



仙台からの
アクセス



問い合わせ 丸森町 商工観光課 伊具郡丸森町字鳥屋120 ☎ 0224-72-3017 <http://www.town.marumori.miagi.jp>

※S-styleは新型コロナウイルス感染予防に配慮して取材・撮影をしております。※一部、撮影のために取材先の方にマスクを外していただいております。※新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、営業時間の短縮、臨時休業になる場合がございます。※掲載されている情報は「せんだいタウン情報S-style」2021年8月号(2021年7月21日発行)に掲載した情報を元に、再構成・再編集を行った2021年9月28日現在の情報となります。発行後、変更になる場合もありますので、ご了承ください。



あぶくま荘



宿泊利用のお楽しみの一つ、料理もリニューアルに伴い、一新。目でも楽しめるメニューの数々が訪れる人をもてなしてくれる。

お越しいたいであります。宿泊のお部屋も気持ち良く寛げる」と喜びの声をいただきました。お部屋もおしゃれで、より快適な常連の方からは「キレイになつた常連の方からはお料理も自慢です。ぜひお越しください。

フロント 門間 義幸さん



町民に長く愛されてきた憩いの場『あぶくま荘』は、'21年7月に全館リニューアル。日帰り入浴も楽しめる風呂は、大浴場に露天風呂、サウナまで設備が充実。宿泊ルームや休憩エリアは、より贅沢な雰囲気に新装された。生まれ変わったくつろぎの空間を、ぜひ体感してみて。

丸森町字不動50-5
☎ 0224-72-2105(フロント)
☎ 080-6391-6476(予約専用)
料宿泊:1泊2食付ツインルーム2名1室8,800円~
※シングルルーム・素泊まり、1泊朝食付プランもあり
日帰り入浴:大人650円、小学生以下330円
※日帰り入浴10:00~20:30※最終入湯20:00
休無休 P 30台
交常磐自動車道山元南スマートICより車で16分
HP <https://abukumaso.com>



お越しいたいであります。宿泊のお部屋も気持ち良く寛げる」と喜びの声をいただきました。お部屋もおしゃれで、より快適な常連の方から

不動尊公園キャンプ場



BBQ施設、テントサイト、コテージ、川遊びエリア、芝生広場と、自然を遊びつくせる設備が大充実。備品のレンタルやシャワー室もあるので、初心者も安心して利用ができる。日曜や祝日に開催される焚火場での体験メニューは、親子での参加もおすすめ。

丸森町字不動64-1
☎ 0224-72-2646
料デイキャンプ1,000円~、キャンプ宿泊1,500円~、コテージ12,000円~
營 9:30~17:30(4月~11月)、9:30~17:00(12月~3月)
休 火曜(祝日の場合は翌日休み)
P 普通車200台、大型車20台
交常磐自動車道山元南スマートICより車で16分
HP <https://www.fudousonpark.site>



スタッフ 金澤 唯さん



スタッフが常駐する管理棟には、最新のキャンプ用品が購入できるショップやカフェを新設。自然の中で飲むコーヒーは格別のだ。

自然の中で丁度過ぎます、本当にほしいです。
手ぶらでも、ロクなので、気軽に遊びに来て
心が動くはず!
だけでもきっと
撮影会にも
衣装を揃えての
芝生の上を裸足で歩く
庭園は、
口ケのご相談も
ぜひどうぞ。
遊びがあつて遊び心もある、年齢を問わず気軽に楽しめる博物館です。
大正ロマンあふれる建造物や
学びがあつて遊び心もある、年齢を問わず気軽に楽しめる博物館です。

阿武隈ライン舟下り



阿武隈川で唯一、舟下り体験ができるスポット。丸森の舟下りは55年の歴史があり、川を知り尽くした船頭が船を操り観光案内でも道中を盛り上げてくれる。夏は納涼、冬はこたつ舟と、季節ごとの楽しみ方も多彩。丸森町のアイコン“猫神”船で雄大な自然を堪能しよう。

丸森町字下滝12 ☎ 0224-72-2350
料乗船料:大人2,200円、小人1,100円
※天候等による運休あり
營 8:30~17:00
休 月曜(祝日の場合は翌日休み)
P 普通車20台、大型車5台
交 常磐自動車道山元ICより車で19分
HP <http://marumori.jp/spot/funakudari>



大注目の新名物がコチラ「丸森銘菓ねこ船頭」(1,300円)! つぶあん×マーガリンの饅頭、餅皮×クリームチーズの大福、各4個入り。

春はウグイスの声、夏は水面を彩られた木々、冬は紅葉と一緒に四季折々の自然の心地良さが楽しめます。



船頭 滝野 正浩さん

蔵の郷土館 斎理屋敷



江戸時代後期から7代に渡って栄えた豪商の屋敷がこの『斎理屋敷』だ。7つの蔵と2つの邸宅には、当時の暮らしを窺える収蔵品が数多く展示されており、国の登録有形文化財にも指定されている。季節や暦に合わせた企画展や、丸森町太鼓集団「旅太鼓」によるステージなど、イベントも多彩。スケジュール等について詳しくはHPをチェック。

丸森町字町西25 ☎ 0224-72-6636
料入場料:大人620円、小人310円
營 9:30~17:00(当面の間~16:00)
休 月曜(祝日の場合は翌日休み)
P 共用44台
交 常磐自動車道山元ICより車で20分
HP <https://sairiyashiki.com>

